

2022年度、防除履歴

北東農園では、農薬および肥料等の使用状況を公開しています。
前年度の収穫後から現時点までの記載となっています。

スマートフォンでご覧頂く場合は、横向きにして頂けると見やすくなります。

2022年温州みかん防除履歴

日付	使用薬剤名	主な成分	希釈倍数	使用目的	散布量/10a
2022/1/8	*トモノールS	マシン油97%	80倍	ミカンハダニ	700
3/09	*ICボルドー66D	塩基性硫酸銅3.7%	50倍	かいよう病、そうか病	500
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
4/28	ナティーポフロアブル	テブコナゾール18.2% トリフロキシストロピン8.8%	2000倍	灰色カビ病、そうか病	500
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
5/15	*トモノールS	マシン油97%	200倍	ミカンハダニ	700
	フロンサイドSC	フルアジナム39.5%	2000倍	灰色カビ病、黒点病	
6/02	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	550倍	黒点病	500
	アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム10%	2000倍	カミキリムシ、アザミウマ	
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
6/10	ラウンドアップマックスロード	グリホサートカリウム塩48.0%	50倍	除草	10
6/17	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	550倍	黒点病	500
	アグリメック乳剤	アバメクチン1.8%	2000倍	アザミウマ、サビダニ	
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
7/11	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	550倍	黒点病	500
	ダントツ水溶剤	クロチアニジン16%	2000倍	カミキリムシ、アザミウマ	
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	

は殺虫剤。
 は殺菌剤。
 *は有機JAS適合品

[編集](#)

2022-23年中晩柑防除履歴

*中晩柑とは温州みかん以外の柑橘類の総称です。この一覧は春柑橘を基準にしているため、収穫後の2021年4月から2022年3月までを記しています。（品種によって使用薬剤や使用時期が変わる場合があります。）

日付	使用薬剤名	主な成分	希釈倍数	使用目的	散布量/10a
2022/5/2	ナティーポフロアブル	テブコナゾール18.2% トリフロキシストロピン8.8%	2000倍	灰色カビ病、そうか病	700
	*トモノールS	マシン油97%	200倍	ミカンハダニ	
5/18	フロンサイドSC	フルアジナム39.5%	2000倍	灰色カビ病、黒点病	500
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
6/2	*トモノールS	マシン油97%	200倍	ミカンハダニ	700
	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	600倍	黒点病	
	アクタラ顆粒水溶剤	チアメトキサム10%	2000倍	カミキリムシ、アザミウマ	
6/18	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ75%	600倍	黒点病	500
	アグリメック	アバメクチン1.8%	2000倍	アザミウマ	
	モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド20%	600倍	カミキリムシ	
	*アピオンE	パラフィン24%	1000倍	展着剤	
7/8	*クプロシールド	塩基性硫酸銅26.9%	1000倍	黒点病 かいよう病	500
	ダントツ水和剤	クロチアニジン16%	4000倍	カイガラムシ類 カミキリムシ	
	*ホワイトコート	炭酸カルシウム95%	50倍		
8/17	*コサイド3000	水酸化第二銅46.1%	1000倍	かいよう病 黒点病	500
	*クレフノン	炭酸カルシウム95%	200倍	葉害軽減	
2023/03/30	ベフラン液剤25	イミノクタジン酢酸塩 25.0%	2000倍	腐敗防止（不知火のみ）	200
	ベンレート水和剤	ベノミル 50.0%	4000倍		

は殺虫剤。
 は殺菌剤。
 *は有機JAS適合品

[編集](#)

2022年温州みかん施肥履歴

日付	使用薬剤名	主な成分	希釈倍数	使用目的	使用量/10a
2021/9/27	土壌っ子	N-3,P-4,K-1		ぼかし肥料	200kg
2022/2/3	カキ殻	CaO92%		カルシウム補給	50kg
2/26	土壌っ子	N-3,P-4,K-1		ぼかし肥料	20kg
3/24	マググリーン	MgSO4-25%		マグネシウム補給	20kg
4/12	マググリーン	MgSO4-25%		マグネシウム補給	20kg
4/13	ABM	総合微量元素		ミネラル補給	6kg

N=窒素、P=リン酸、K=カリウム、Mg=マグネシウム、Mn=マンガン、MgSO4=硫酸マグネシウム、CaO=酸化カルシウム

[編集](#)

その他、アミノ酸、ミネラル等の葉面散布を2-3回/月行っています。

2022-23年中晩柑施肥履歴

*中晩柑とは温州みかん以外の柑橘類の総称です。この一覧は平均的なものを記しており、品種によって使用量などが変わる場合があります。

日付	使用薬剤名	主な成分	希釈倍数	使用目的	散布量/10a
2022/3/12	土壌っ子	N-3,P-3,K-1		ぼかし肥料	80kg
4/12	マググリーン	MgSO4-25%		硫酸マグネシウム	40kg
4/13	ABM	総合微量元素		ミネラル補給	6kg
4/25	配合肥料	N-6,P-6,K-4		有機質肥料	50kg
6/5	マググリーン	MgSO4-25%		硫酸マグネシウム	20kg
	カキ殻	CaO92%		カルシウム補給	20kg
	土壌っ子	N-3,P-3,K-1		ぼかし肥料	40kg
6/30	硫安	N-20.5%		アンモニア態窒素	5kg
12/13	土壌っ子	N-3,P-3,K-1		ぼかし肥料	140kg
2023/1/26	カキ殻	CaO92%		カルシウム補給	60kg
03/07	土壌っ子	N-3,P-3,K-1		ぼかし肥料	80kg

N=窒素、P=リン酸、K=カリウム、Mg=マグネシウム、Mn=マンガン、MgSO4=硫酸マグネシウム、CaO=酸化カルシウム

[編集](#)

その他、アミノ酸、ミネラルなどの葉面散布を2-3回/月行っています。